

正誤表

令和2年度学校保健統計調査(確報) 奈良県結果の概要

※訂正箇所のみ抜粋

誤

正

I 発育状態

1. 身長・体重の平均値

(1) 身長 (表1、図1、図2、図3、第1表(1)(2)、第2表)

身長の平均値は、男子では全ての年齢で前年度より高くなっている。女子では17歳で前年度より低く、それ以外の年齢は高くなっている。

男女間の比較では、10歳及び11歳を除く年齢で女子より男子が高く、16歳、17歳で13.3cmと最も大きな差となっている。

過去からの推移をみると、男子は5歳から15歳まで、女子は5歳から12歳までは過去最高値となっている。

全国平均値との比較では、男子は全ての年齢において、全国平均値を上回り、女子は6歳、9歳、10歳、16歳、17歳で全国平均値を下回っており、それ以外の年齢では上回っている。

I 発育状態

1. 身長・体重の平均値

(1) 身長 (表1、図1、図2、図3、第1表(1)(2)、第2表)

身長の平均値は、男子では全ての年齢で前年度より高くなっている。女子では**16歳**、17歳で前年度より低く、それ以外の年齢は高くなっている。

男女間の比較では、10歳及び11歳を除く年齢で女子より男子が高く、16歳、17歳で13.3cmと最も大きな差となっている。

過去からの推移をみると、男子は5歳から15歳まで、女子は5歳から12歳までは過去最高値となっている。

全国平均値との比較では、男子は全ての年齢において、全国平均値を上回り、女子は6歳、9歳、10歳、16歳、17歳で全国平均値を下回っており、それ以外の年齢では上回っている。